



祭りは中止になったけど気分を味わって!! 山車行列ミニあんどん・若衆音頭を披露

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度の開催を中止した八雲山車行列ですが、「7月最初の金曜・土曜は山車行列のことを思い出してほしい」という実行委員会の思いから、今年度の開催予定日であった7月3日・4日に、運行コース上で約50個のミニあんどん（実行委員会制作）が設置・点灯されました。

また、3日にははぴあ八雲前にて若衆音頭の披露が行われ、山車行列の雰囲気味わうことができたことと沿道の観客からは喜びの声が寄せられていました。



道南初の酪農研修牧場 工事予定地で安全祈願

6月27日、株式会社青年舎により、上八雲地区に建設予定の研修牧場「大関(だいかん)牧場」の地鎮祭が行われました。

「大関牧場」は、町、新函館農業協同組合、(株)不二家、地域の生産者が共同出資し、2021年4月の稼働開始を目指している研修牧場で、担い手不足・離農により、減少傾向にある酪農家戸数を維持し、農業振興を目指します。

今後の計画は、約300ヘクタールの広大な草地を活用し、総飼養頭数1,300頭、うち搾乳牛590頭を飼育するメガファームとなる予定です。



地元の担い手育成に救世主 「株式会社 木蓮」の発起人会 が開かれました

6月29日、創業・事業承継・就業に向けた産業人材の担い手確保・育成することを目的とした会社「株式会社 木蓮」の発起人会が開かれました。

「株式会社 木蓮」は地元産業の担い手不足の歯止めをかけるため、町、商工会が主として出資し、人を育み、正しい方向へ導き、ともに成長していただける会社を目指します。このため、花言葉が「自然への愛」「持続性」などの意味を持つ、木蓮を社名としました。

今後は、ふるさと納税関連業務の受託や「丘の駅」の運営を担う予定です。

